

VS-AIがさらに進化！ より細かなニーズに応える “Plus”シリーズが遂に登場！！

VS-AI Plus Series
VS-AI+
Artificial Intelligence Search System



AI+ VS-AI Plus Series VS-AI + Face

「VS-AI + Face」は、「VS-AI」に搭載されたAIの認識技術を「人の顔」に特化させた、フェイスサーチ専用の検索装置です。AI（人工知能）とディープ・ラーニング（深層学習）に基づいた検索エンジンの機能により、探したい人物が映ったシーンを瞬時に探し出すことができます。

また、ライブ映像内で、登録した人物の顔をAIが認識すると通知してくれる顔認識機能も搭載しています。

フェイスサーチ（＝録画ファイルの中から特定の顔を検索する）

任意の顔の画像データをアップロードすると、保存されているすべての顔画像データと比較・照合され、該当する人物を瞬時に探し出すことができます。迷子になった子どもや犯罪容疑者の捜索など、過去の録画ファイルの中から特定の人物の足跡を辿りたい場合に有効です。

フェイスサーチによる画像検索のイメージ



- ① 「顔写真をアップロード」より、顔写真の画像データをアップする。
- ② ①でアップされた画像データが表示されます。
- ③ ②の人物が映ったシーンが一覧表示されます。

※画面は開発中のものです。
※製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
あらかじめご了承ください。

フェイスサーチの活用事例

迷子のこどもの捜索



VIPの検索



犯罪容疑者の特定



■ **顔認識機能（＝ライブ映像内に特定の顔が映ると通知する）** ※次のバージョンから対応予定

特定の人物の顔画像のデータをアップロードし、VS-AI に登録しておく、ライブ映像内にその顔が検知された際にリアルタイムで通知させることができます。施設やイベント会場などで、特定人物の入場を制限したい場合などに有効です。

顔認識の活用事例

犯罪者・危険人物の来訪通知



不審人物の侵入検知

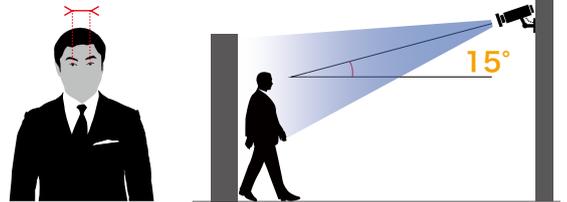


ゲスト来訪時の通知



《参考》カメラ設置時のイメージ

VS-AI+Face を設置する場合、カメラの向きを下限 15° の角度で向けるのが理想です。たとえば、高さ 3m に設置したカメラで、身長 175cm の人物の顔を捉えたい場合、約 5m 先、“横幅 3.6m” を見る必要があります。
2M ピクセルのカメラを使用した場合、画角が約 40° で、100pixel 程度の顔が検知できます。



AI+ VS-AI Plus Series VS-AI + Area

「VS-AI + Area」は、特定のエリア内に人やモノが侵入してきた際に通知する、侵入検知に特化した装置です。エリアは、カメラの映像内で自由に設定でき、複数のエリアを設定することも可能です。また、「人だけ」「車だけ」など、通知するオブジェクトを指定することもできます。

エリア設定のイメージ



侵入検知時に通知するエリアとオブジェクトを設定する。



あらかじめ設定していた条件を満たして侵入してきたものが、一覧で表示。



※画面は開発中のものです。 ※製品の仕様は予告なく変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

侵入検知の活用事例

進入禁止エリアの監視



立ち入り禁止エリアの監視



駐輪禁止エリアの監視

